

# 健康と医療

Number.41  
2025 冬

## もくじ

- ◆ 新年のご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
- ◆ 令和6年度 下呂市防災訓練を実施しました・・・・・・ P2
- ◆ 積極的に自分の乳房のチェックをしませんか？・・・・・・ P3
- ◆ 初診で受診される場合のご案内とお願い・・・・・・・・・・ P4

## 岐阜県立下呂温泉病院

- 発行責任者／西垣 和彦・吉田 実
- 住 所／岐阜県下呂市森2 2 1 1 番地
- HPアドレス／<https://www.gero-hp.jp>

## 新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございませう。昨年四月より、岐阜県立下呂温泉病院の院長を務めております西垣和彦です。本年も、岐阜県立下呂温泉病院をよろしくお願いたします。

この「医師の偏在」に加え、「診療科の偏在」も大きな社会問題となつています。特に、地域の救急医療を支えてきた消化器・一般外科の医師数が著しく減少しており、昨年度から進められている「医師の働き方改革」によって、さらに「診療科の偏在」が進む可能性があります。

下呂温泉病院もこのような逆風に直面していますが、最悪の事態である資金不足による閉院を回避すべく、病院規模の縮小や、診療科単位での配置の見直しなどを、昨年より岐阜県の指導のもと進めてまいりました。その中でも、地域の皆様の信頼と期待に応えるため、現状でできる最大限の取り組みを模索し続けております。

昨年四月には、病院として『断らない医療』を掲げ、地域密着型の医療の提供に努めてまいりました。地域の皆様の声に耳を傾けながら、地域の医療ニーズに応じた専門的な診療を行っております。一例として、敷地内禁煙を徹底し、禁煙外来を開設した結果、多くの患者さんが禁煙に成功されました。また、心臓リハビリテーションの推進、腫瘍循環器外来の創設、心臓カテーテル検査の再開など、新たな取り組みを進めることで、昨年よりも多くの医療サービスを提供できるようになりました。

今後は、下呂市医師会や地域との医療連携をさらに強化し、より質の高い医療を提供できる体制を整えていく予定です。

さらに、下呂市、高山市、飛騨市、白川村の三市一村の首長と協力し、下呂温泉病院、高山赤十字病院、久美愛厚生病院、飛騨市民病院の四病院で、「飛騨医療圏地域コンソーシアム（仮称）」を樹立し、令和七年度中に具体化する予定です。これにより、医師をはじめとする病院職員の充実に積極的に取り組んでまいります。

また、地域の皆様とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築くことも私たちの使命です。患者さん一人ひとりに寄り添い、心のこもった医療を提供することで、地域の皆様に安心感と希望をお届けできると信じています。その一環として、不定期ではありますが、当院主催の「下呂市民公開講座」を今年二月より開催する運びとなりました。当院の専門医が病気についてわかりやすく解説し、皆様の疑問にお答えいたします。この公開講座を通じて病気について学び、予防や早期発見、検査、治療に役立てていただければ幸いです。

これからも、地域の皆様との共生を大切にし、地域医療の発展に努めてまいります。皆様の健康と幸せのために全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院  
病院長 西垣 和彦

下呂市で起こりうる巨大地震(阿寺断層帯の活動による地震)を想定し、下呂市役所、下呂消防、下呂市医師会と合同で、ロールプレイング形式による図上訓練を実施しました。下呂温泉病院では、病院長が災害対策本部長となり、下呂市や消防署、開業医らで作る医師会と連携して、市民のみならず観光客のため、災害時にどのような対応が取れるかを考え、確認しました。

訓練は、地震発生後、次々と明らかとなる状況について、進行役が各関係機関(下呂市、消防、医師会、病院)に情報を与え、関係機関同士でも情報をやり取りして全体像を把握していくという内容で、災害時、被災地の外から応援が来るまで、被災地内だけでどのような対応が可能か、その対応を取るにはどのような情報が必要かなどが確認されました。



・ 訓練前の説明の様子：(黄)下呂温泉病院、(黄緑)市役所、(オレンジ)消防、(青)医師会。



・ 鳴りやまない119番通報。道路状況は大丈夫か。病院は機能しているか。受け入れ状況も確認。



・ 避難所や救護所の状況の把握に努める市の職員。見学者もたくさんの方の事を学びました。

## 訓練の目的

1. 下呂市で起こる可能性のある地震災害のイメージの共有
2. 発災直後～6時間の防災体制、救護体制の確認
3. 他の機関との連携の確認、情報伝達、意思決定、課題の抽出 など

## 開催日時

令和6年10月17日(木) 18:30～20:30

## 開催場所

下呂交流会館アクティブ「マルチスタジオ」

## 訓練参加者

コントローラー(進行役):9名  
 下呂市役所:9名 下呂市医師会:9名  
 下呂消防:9名 下呂温泉病院:9名  
 見学者:31名 合計:76名

## 災害想定

**発災日時** 令和6年10月17日(木) 12:30  
**震源地** 岐阜県飛騨地方(震源の深さ10km、マグニチュード6.9)  
**下呂市震度** 震度6強  
**気象状況** 天候 晴れ、気温 26℃、  
 風速・風向 北の風・4m

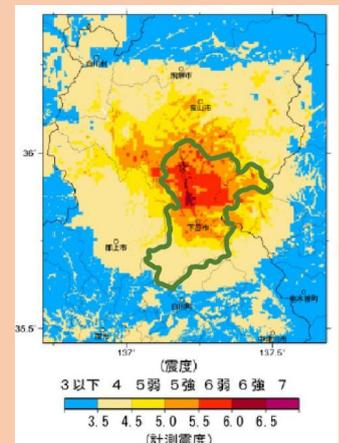
## 阿寺断層帯の活動による巨大地震

阿寺断層帯は下呂市に存在する活断層帯です。

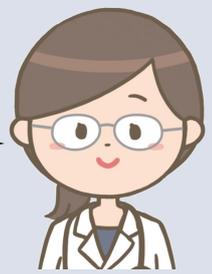
阿寺断層帯北部では、M:6.9程度の地震が想定されていて、この地震が発生すると、岐阜県で震度6強程度の揺れになるとみられています。

この地震の今後30年以内の発生確率は、日本の主な活断層の中では高い部類に属しています。

～「地震本部(政府地震調査研究推進本部)」より引用



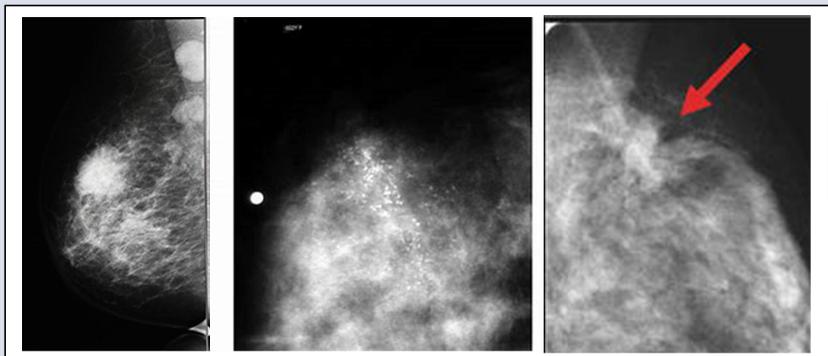
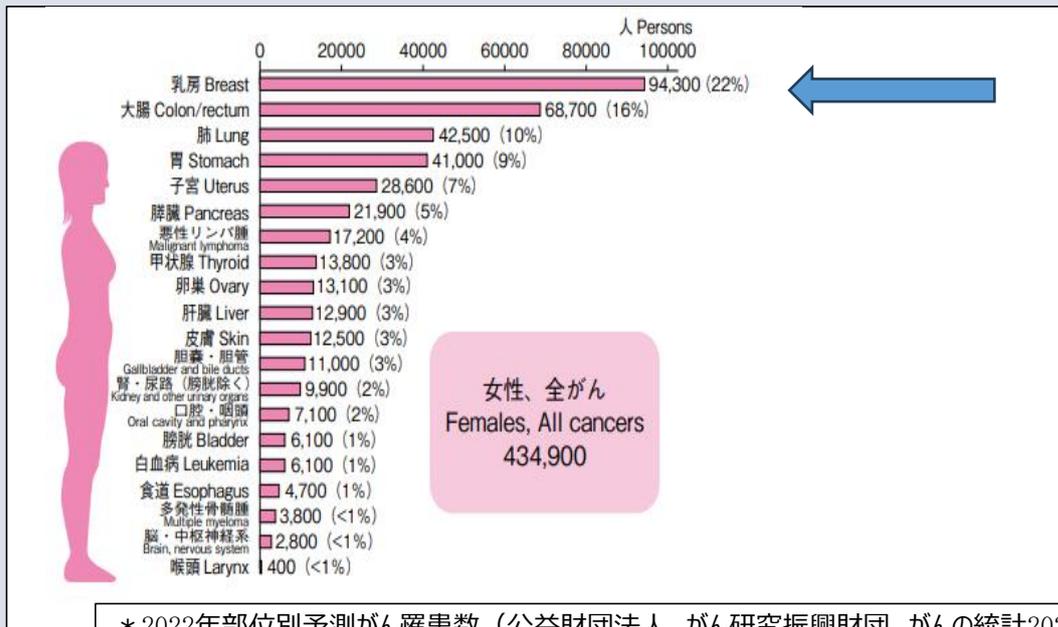
乳腺外来からのお知らせ



## 積極的に自分の乳房のチェックをしませんか？

家庭を支えるお母さん世代や、  
やりがいのある仕事をお持ちの仕事女子世代、  
忙しさのために自分のことは後回しにいませんか？

日本人女性の約9人に1人が、乳がん罹患します。(年間9万人以上)



マンモグラフィーでわかる 乳がんの所見  
(右から、しこり・石灰化・構築の乱れ)

### ☆自分でできること

- ・1～3か月に一度の自己触診:お風呂や寝る前に触って確認しましょう
- \* 乳がんのしこりは痛みがないので、触らないとわかりません
- ・自分では気が付かないうちに見つける:2年を超えない間隔での検診受診(職場、下呂市、自費検診)
- \* 当院の総合健診センターで各種検診を受診できます。

☆症状があるとき、検診で指摘を受けたときは乳腺外来へ

### 【問い合わせ先】

● 乳腺外来 / 0576-23-2222 (乳腺外来とお伝えください)

③ ● 総合健診センター / 0576-23-2233 (受付時間: 平日 13:00~16:00)

# ☆まずは、受診される診療科の診察日・診察時間を確認してください

- 基本的には下記診療日となりますが、診療科によって受付方法等が異なりますので、受診される場合はあらかじめ電話等で確認願います。（臨時休診の場合もあります。）
- 外来初診受付時間は平日の8:30～11:00です。**  
（土・日・祝日は休診）

※午前11時を過ぎると受診できない場合がありますので、時間内にお越しください。（予約で午後を指定された場合を除く。）  
やむを得ない場合は、あらかじめ電話でご相談ください。

- 電話でのご予約、お問い合わせは**13:00～16:00の間**にお願いします。【電話番号 0576-23-2222】

## 下呂温泉病院に 初診で受診される 場合のご案内 とお願い

### ☆各診療科別の初診対応一覧表

令和7年2月現在

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	○	○	○	○	○
禁煙外来	予約	予約	予約	予約	予約
小児科	○	○	○	○	○
外科	○	○	×	○	○
乳腺外科	予約	予約	×	予約	予約
整形外科	○	×	○	×	○
手の外科	×	×	予約	×	×
脳神経外科(予約可)	×	×	○	×	×
皮膚科	予約	予約	×	×	×
泌尿器科(予約可)	○	○	○	○	○
産婦人科 (予約可)	○	○	○	○	×
婦人科	○	○	○	○	×
産科	○10:00～	○	○	○	×
眼科	予約	×	×	×	×
耳鼻咽喉科(予約可)	○9:30～午前のみ	○9:30～午前のみ	×	○9:30～午前のみ	×
歯科口腔外科	予約	予約	予約	予約	予約

は予約制（電話等でご予約が必要。手の外科は原則かかりつけ医からのご予約が必要）

は予約可能（当日の受診申込みできますが、電話等でのご予約も可能です）

### ☆受診にあたってのお願い

- かかりつけ医からの紹介の場合は、かかりつけ医を通じて、初診予約を取ることができます。
- 臨時休診となる場合がありますので、来院前にインターネットでご確認いただくか、電話でお問い合わせをお願いします。
- 皮膚科について、ご予約の方が大変多いため、ご希望の予約日が取れないことがあります。
- 整形外科について、大変混み合うため、早い時間での受付でも午後からの診察になるなど、長時間お待ちいただく場合があります。
- 受診の際は、マイナンバーカード（又は健康保険証）、その他お持ちの受給者証（各種公費、高齢者、福祉医療等）、お薬手帳をご持参ください。
- 予約制の診療科には、午後枠など診療時間が異なる科があります。ご予約の際にご確認ください。
- 発熱等（発熱、せき、だるさなど）の症状がある場合は、まずはかかりつけ医まで電話でご相談ください。

岐阜県立下呂温泉病院 広報委員会  
〒509-2292 岐阜県下呂市森2211番地  
TEL (0576) 23-2222 ホムページ <https://www.gero-hp.jp/>



外来担当医表



休診情報